

話題のFLEDGEモータを 全域トルクフル仕様にTUNE!!



ACUVANCE



アキュヴァンスの新型ブラシレスモータFLEDGEの可能性を広げる〈LV45〉ロータが登場。そのフィールをチームWeld、シング氏が徹底テスト!

FLEDGE専用ハイパワーロータ〈LV45〉

価格▶5000円(税別)

標準の〈LV38〉ロータと同重量の26g。ウエイト・モーメントなどのバランスをそのままに回転フィールやトルク特性を変化させる【M.F.C.S.】を採用



TEST DRIVER

Team Weld: シング氏



◎コンテスト参戦ドライバーのシング選手。アキュヴァンスの歴代モータも愛用してきただけに、詳細に新型ロータの効果を語ってくれた

①特にμが低いコースでは〈LV45〉ロータの特性が際立つ。全域フラットなトルクフィールは、高回転域、高い操縦性を提供してくれる

既存製品のブラッシュアップにとどまらず革新的なアイデアと技術で「世界初」にこだわるアキュヴァンス製品群。FLEDGEにおいても、エンドベルに搭載したファンによりかたつない冷却効果を得られる画期的な構造や、モータ駆動時に生じる振動を最大限に抑制し回転効率の向上を図るバイブレーション・リデュースなど、独自の新技术が盛り込まれている。そんなFLEDGEにOPTの「専用ハイパワーロータLV45(以下LV45)」が登場。そこで今回は同社の歴代モータを愛用してきたTeam Weldシング氏に、その性能を探ってもらった。「まずは従来のAGILEからFLEDGE(ともにロータは〈LV38〉)に変えたときの感想ですが、一言でいうとFLEDGEは全域でシルキーなフィーリング。スムーズな回転が特徴のAGILEに比べさらにダイレクト感がUPし、今まで体感したことない軽い吹け上がりで全域トルクフルで、磨きかけられた感覚」と、その特性に驚いた。

続いて、FLEDGEの標準ロータ〈LV38〉からトルク型の〈LV45〉に換装した際のコメントがこちらだ。「AGILE同様にロータ径を増やすと発生してしまう発熱などの物理的ロスを抑える【M.F.C.S.】が搭載されており、どちらもパーツ単体の重量は26gというのがポイント。FLEDGEならではのシルキーな回転フィールはそのままに、二回りほどトルク感が太くなりトップエンドまで続く感覚です。〈LV38〉では高回転域を望んで進角を高めていくと低速トルクがやや細くなる感触でしたが、〈LV45〉はそれを補う使い方もできます」とのこと。

〈LV45〉の全域トルクフルな特性はタイヤが路面をじわりと捉える感触がさらに増し、グリップ域と空転域を探るような微妙な領域での操縦性が広がった。低μ路面では歴然の効果を得られるとの感想だ。車速領域の向上にも作用するのでコンテストなどでも心強い武器になるだろうと、シング氏もその性能に信頼を寄せる。

モータ装着時の微調整に!

ライトウェイト モータマウントスペーサ (3mm)

(ブラック・レッド・パープル)

価格▶1800円(税別)



モータプレートとの間に挟みモータ装着位置をオフセットすることで、モータマウントやシャーシ側との干渉を回避する専用スペーサー。写真はYD-2にこの製品を使用してFLEDGEを搭載したものの。これによりピニオンギヤの大径化などにも対応できる